浦添市男女共同参画に関する市民の意識と実態調査報告

1） 調査の目的

男女共同参画に関する市民の意識や実態を把握するとともに、令和８年度策定予定の「第４次浦添市男女共同参画行動計画」を検討するための基礎資料として活用することを目的に実施した。

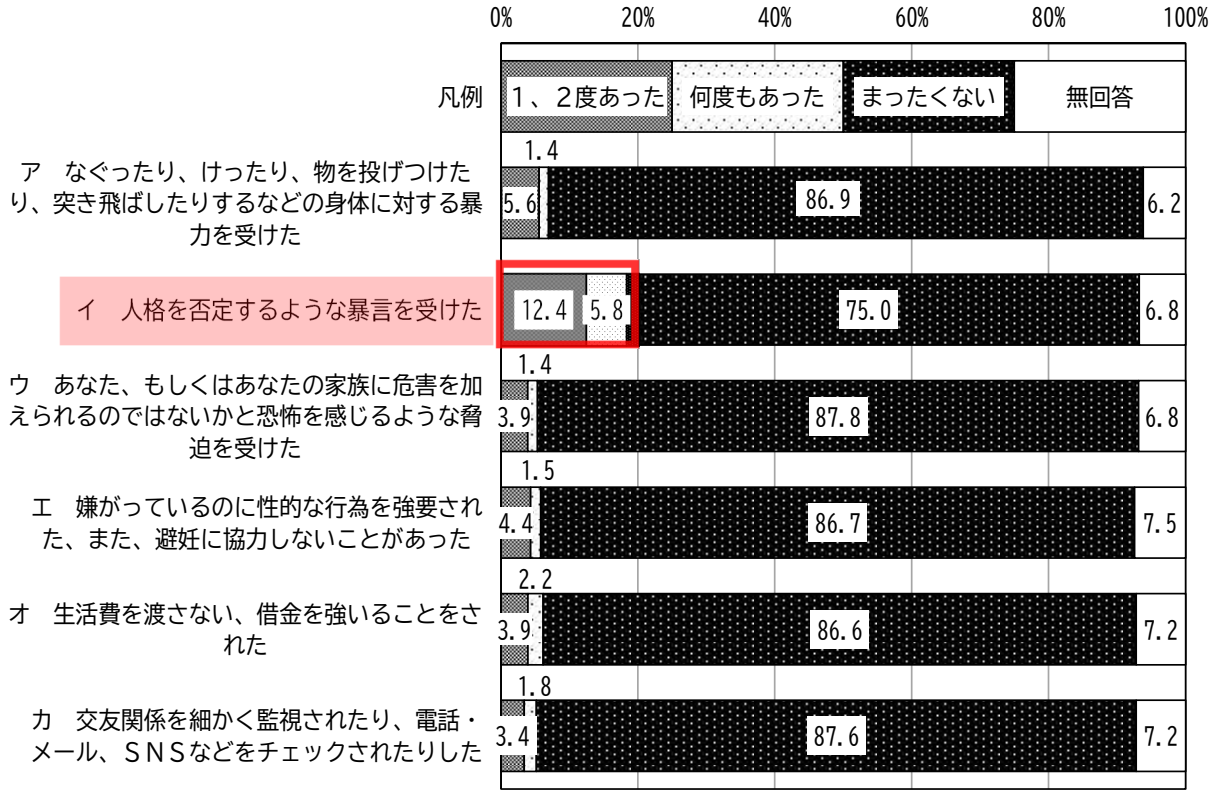
2） 調査の実施方法・回答率

調査名	対象者/実施方法	実施期間	有効回収数（率）
市民アンケート	20～69歳の市民 2,000 人/郵送による配布回収、Web 回答併用	R7.12.19～R8.1.13	527 件（26.4%）

調査票・調査報告書は
浦添市ホームページにて公開中

3） 調査の結果概要 （一部抜粋）

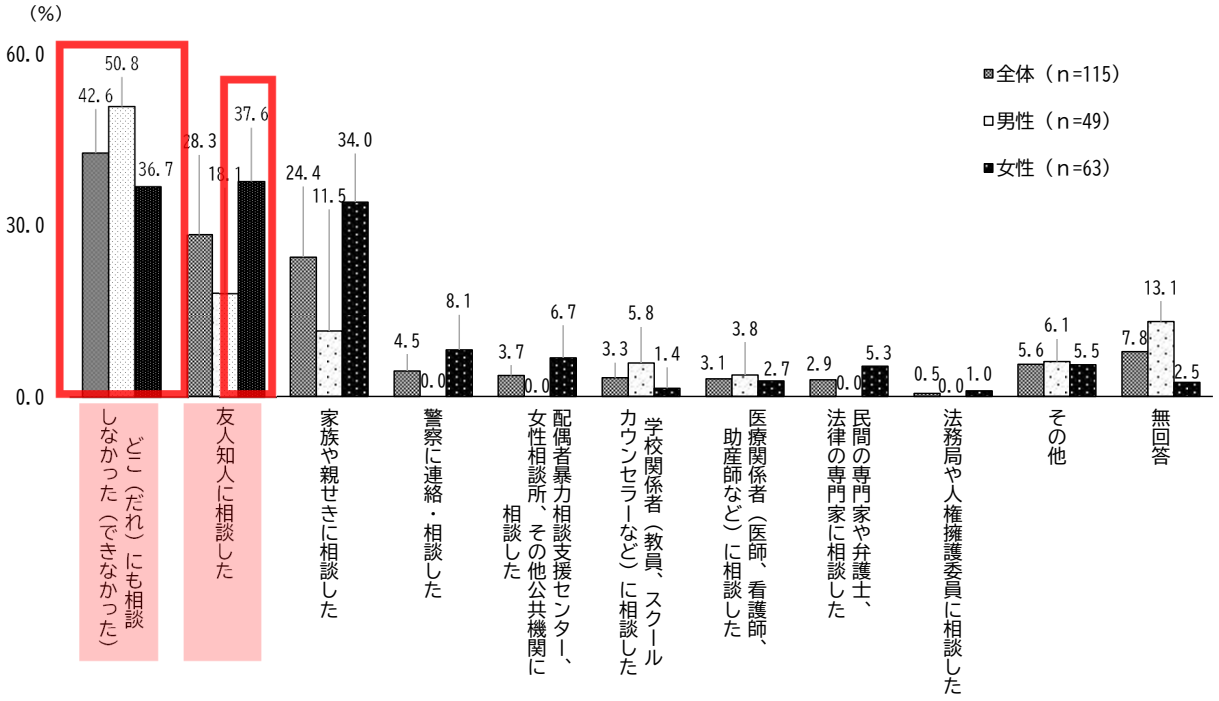
問. あなたは、過去５年ほどの間に、配偶者等や交際相手から次のようなことをされたことがありますか。





全回答者のうち 21.9%（526 人中 115 人）がア～カのいずれかの経験があると回答しています。その中でも、「人格を否定するような暴言を受けた」の項目では、「1，2 度あった」「何度もあった」と回答した方は 18.2%となっており、回答者の約 5.5 人に1人の割合となっています。

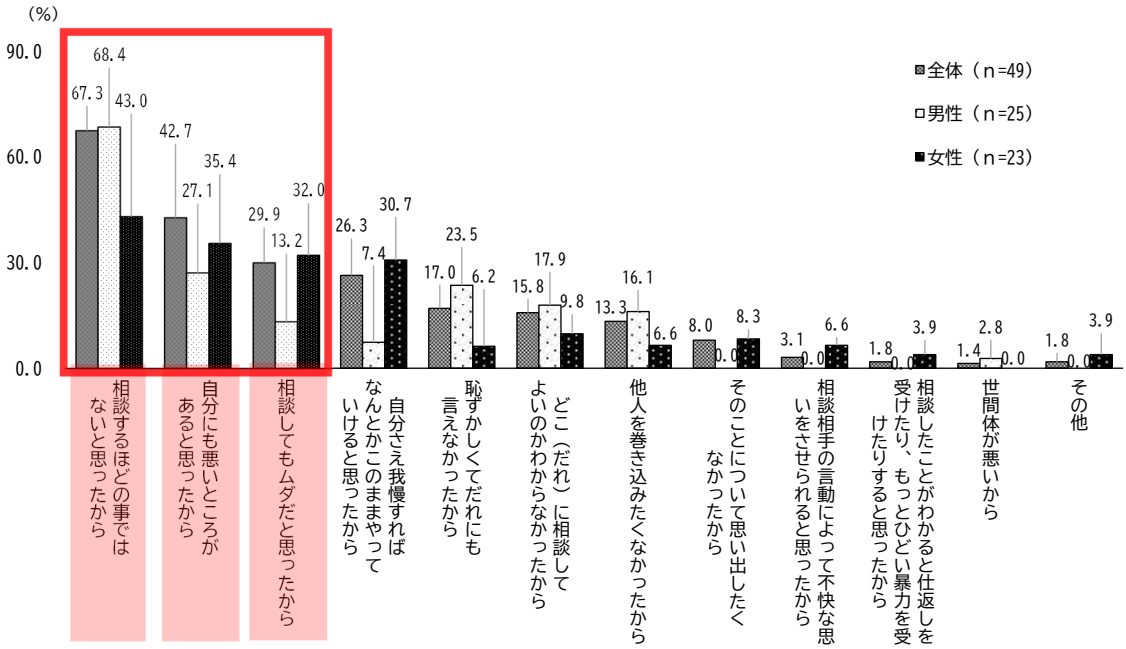
問．あなたは、そのことを誰かに打ち明けたり、相談したりしましたか。





何らかの DV を受けたことがあると回答した方のうち、暴力に関する相談先を聞いたところ、「どこ(だれ)にも相談しなかった(できなかった)」が最も高い割合(42.6%)となっています。特に男性だけの回答で見ると 50.8%と男性被害者の半数が相談せずにいます。一方で女性は「友人・知人に相談した」が 37.6%と最も高くなっています。

問．どこ（だれ）にも相談しなかった（できなかった）のは、なぜですか。





配偶者等や交際相手からの暴力に関して相談しなかった理由をみると、「相談するほどの事ではないと思ったから」が 67.3%と約7割を占めています。次いで、「自分にも悪いところがあると思ったから」が 42.7%、「相談してもムダだと思ったから」が 29.9%となっています。

浦添市男女共同参画に関する中学生・高校生意識調査結果

1） 調査の目的

男女共同参画に関する市民の意識や実態を把握するとともに、令和８年度策定予定の「第４次浦添市男女共同参画行動計画」を検討するための基礎資料として活用することを目的に実施した。

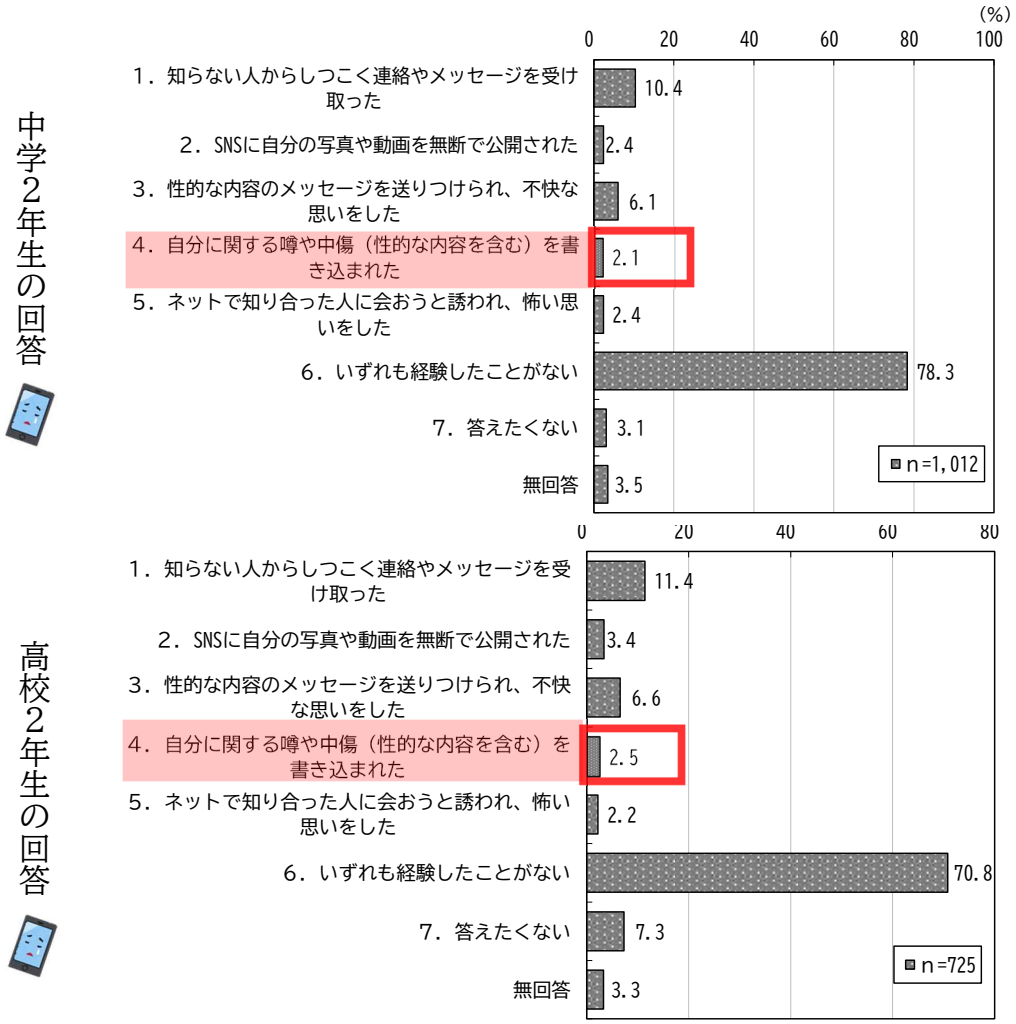
2） 調査の実施方法･回答率

調査名	対象者/実施方法	実施期間	有効回収数(率)
中学生アンケート	市内中学2年生 1,229 人/各生徒のタブレット等端末を用いた Web 回答	R7.11.11～R7.12.25	1,012 件(82.3%)
高校生アンケート	市内県立高校2年生 1,400 人/各生徒のタブレット等端末を用いた Web 回答	R7.11.11～R7.12.25	725 件(51.8%)

調査票･調査報告書は
浦添市ホームページにて公開中！

3） 調査の結果概要 （一部抜粋）

問．あなたは SNS やオンラインゲーム上で、次のような困った経験がありますか。





SNS やオンラインゲーム上で何らかの困った経験をしたことがあると回答した人の割合は、中学生では 15.1%(約7人に1人)、高校生では 18.6%(約5人に1人)となっており、その内容を見ると、「知らない人からしつこく連絡やメッセージを受け取った」次いで「性的な内容のメッセージを送りつけられ、不快な思いをした」が多くなっています。また、「自分に関する噂や中傷を書き込まれた」も中学生では 2.1%、高校生では 2.5%の方が経験しています。